

# キャリアコンサルタント試験 合格への最短ルート：過去問徹底分析

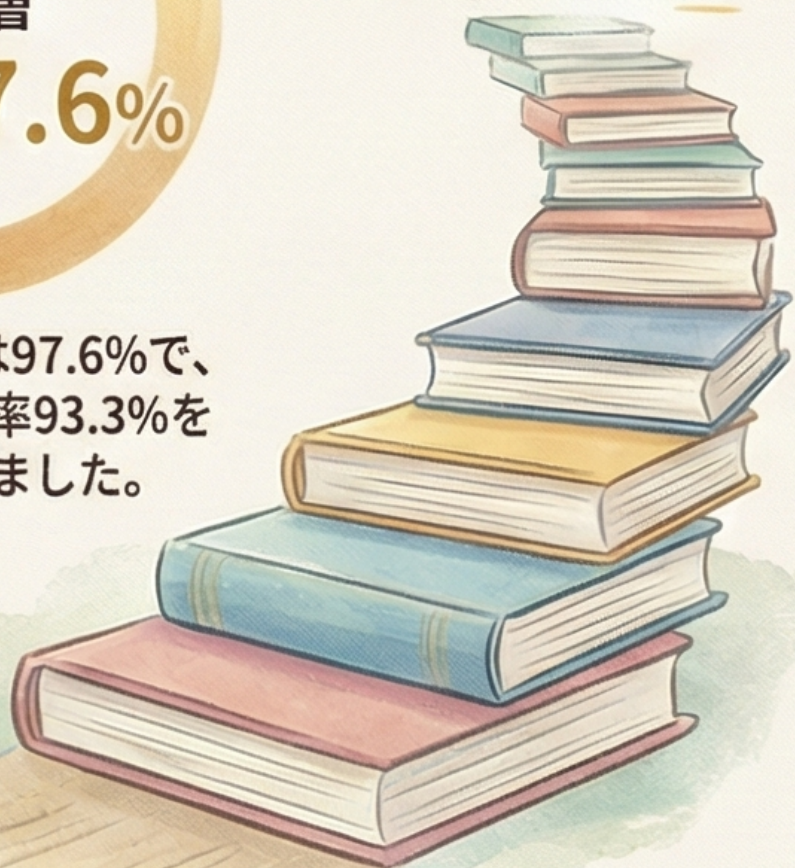
第30回キャリアコンサルタント試験の受験者アンケートから、過去問の実施回数と合格率の間に強い相関関係があることが判明しました。特に「国家試験」と「2級技能検定」の過去問を組み合わせたことが、合格への鍵となります。



## 国家試験 過去問の効果

11～20回分  
実施層  
合格率**97.6%**

この層の合格率は97.6%で、  
全体の平均合格率93.3%を  
大きく上回りました。



## 2級技能検定 過去問の重要性

2級過去問の活用が合格率を上げる鍵



実施者の合格率は94.5%で、未実施者  
(91.6%) より約3ポイント高い結果に。



国家試験と範囲は同じで  
「変化球対策」に有効

異なる視点の問題に触れること  
で、応用力が身につきます。



## 合格への 最適戦略



推奨！「タイパ最強」の組み合わせ



合格率**96.7%**を達成可能



目標は合計500問  
(過去問10回分)のマスター

上記6回分を舐めに、問題集や  
それ以前の過去問でプラスα  
の演習を行いましょう。



合格の秘訣：  
選択肢を使い倒す

正解だけでなく、なぜ他の  
選択肢が間違いなのかを説明  
できるようにすることが  
重要です。